武蔵野市
公共施設のあり方ワークショップ
かわらばん　第３号

2018年12月28日発行
武蔵野市 総合政策部 資産活用課
☎ 0422-60-1973

公共施設の老朽化が進み、建替えには多額の費用が必要になってきます。少子高齢化が進む中、地域の課題やその解決方法について、市民の皆様と一緒に考えアイデアをご提案いただく「公共施設のあり方ワークショップ（全４回）」を開催しています。このワークショップ内容や雰囲気を参加者のみならず、市民の皆様に発信していくため、かわらばんを創刊しました。

第３回ワークショップを開催！

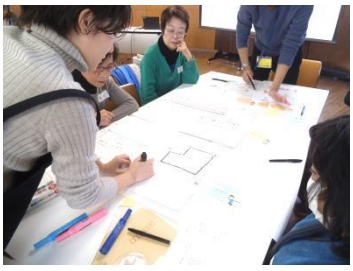
前回議論した内容を発見・アイデアカードを使ってふりかえりました。

議論のもりあがったカードを中心にアイデアを膨らませました。

吉祥寺地区、中央地区、武蔵境地区の各地区ごとに分かれて、第3回のワークショップを行いました。
各地区、5グループに分かれて、第2回のワークショップのふりかえりを行い、提案をポスターにまとめました。

ワーク1　前回のふりかえりをしよう
前回どんな発見とアイデアを出したかな？どんなテーマが盛り上がったっけ？テーマをどれにしぼろう？他にもアイデアないかな？など話し合い、最終回に向けた提案の「タイトル」と「アイデア」を決めました。

ワーク2　提案を作成しよう
自分たちのアイデアを伝えるためには、どんな情報が・どれくらいの大きさ・どの場所に必要かを考えて、ポスターのレイアウトを決めました。



はさみ、テープなどを使って、ポスター制作を行いました。

次回はポスターセッション形式で各グループの**提案ポスターを発表します！**ぜひご参加ください！
●日時/H31.1.19　13:30～14:50
（一般参加者は入退場自由）
●場所/ｽｲﾝｸﾞﾎｰﾙ　10F　ｽｶｲﾙｰﾑ

今回のワークショップは、
首都大学東京の讃岐先生とその学生さんにもお手伝いいただいています！

讃岐　亮　助教　プロフィール
首都大学東京 都市環境学部 助教。専門は都市計画学・都市解析学。これまで多数の自治体において,公共施設白書や公共施設等総合管理計画等の策定を支援。

公共施設に行ってみよう！
ワークショップスタッフがおすすめする武蔵野市ならではの公共施設をご紹介

施設名称　**自然の村（天体観測棟）**

武蔵野市自然の村は昭和57年に青少年の野外体験・自然体験を推進する施設として、大自然の残る千曲川の源流にほど近い長野県南佐久郡川上村に設置されました。毎年夏期には市内の小学生を対象に宿泊による自然体験事業（むさしのジャンボリー）を行っているほか、市内在住在勤者等は有料で宿泊が可能です。

平成16年には口径500㎜の天体望遠鏡が寄贈され、それに合わせて天体観測棟が建設されました。操作講習会を受講することで一般の宿泊者でも天体望遠鏡で天体観測を楽しむことができます。

所在/長野県南佐久郡川上村大字川端下547-1　問合せ/☎54-4540（(公財)武蔵野生涯学習振興事業団・野外活動ｾﾝﾀｰ）

吉祥寺地区　提案ﾀｲﾄﾙ・ｱｲﾃﾞｱ

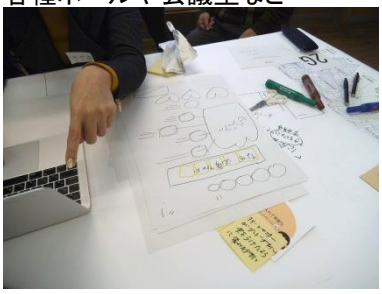
日時　12月15日（土）午前10時～12時30分
会場　本宿コミュニティセンター / 参加者　23名

1 武蔵野初のことにチャレンジ ～壊すのだったら 好きな事やっちゃえ!!～

＜アイデア＞
・公会堂と駅のブリッジを
・Wi-Fiの設置
・高架下を有効活用
・ITコンビニ、Co-Workingスペース、ドッグラン、ワゴン車を導入したイベントを有料で!!

2 公会堂を"きちじょうじプレイス"に!

＜アイデア＞
民間活力による複合施設をつくる
・バスターミナル、巨大駐輪場
・子連れでも気軽に利用できるカフェ
・各種ホールや会議室など



3 井の頭公園へのアプローチを含めた公会堂を中心に吉祥寺駅の南口エリアを再開発する

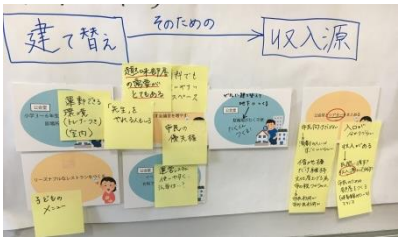
＜アイデア＞
・オープンスペースをつくる（帰宅困難者の収容施設としての機能も）
・食事やお茶ができる
・地域のポテンシャルで民間の活力を借りる
・お洒落な建物に!
・インフォメーションセンターを設置する

4 吉祥寺都市機能の再生

＜アイデア＞
・再開発
・環境浄化

5 住民中心の公会堂

＜アイデア＞
建て替えとそのための収入源



！ 讃岐先生総評

ここでは「公会堂」が共通のキーワードでした。ただ、公会堂に対するみなさんの考え方がグループによって少しずつ違っています。たとえば、公会堂に焦点を絞ったり、それを中心に少し広くイメージしたり、それぞれ見る視点が違いました。あるいは、そこから派生するアイデアや付帯するアイデアが少しずつ異なっています。

次回のポスターセッションで共有していただき、こんな考え方もあるんだなという"気づき"につながるといいですね。

参加者からの声

だんだんに煮詰まってきました。私も市民としてこんなに考えたことはありませんでした。

公共施設だからできること、住む人にも充実した生活が送れるように、収益も考えながらすすめてみました

アドバイスが途中に入り、整理しやすかったです

考えがついにまとまり、市民として提案することができ光栄です！

前回休んだけど、ちゃんと説明してもらえてよくわかりました。

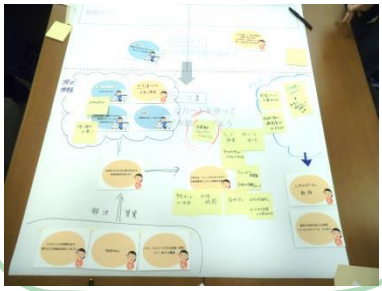
市の方と学生さんのサポートがありがたいです。

中央地区　提案ﾀｲﾄﾙ・ｱｲﾃﾞｱ

日時　12月1日（土）午前10時～12時30分
会場　市役所 / 参加者　26 名

1 武蔵野コンシェルジュ

＜アイデア＞
認知度の低い、稼働率が低い、使い勝手が悪い施設をそれぞれ特徴出してソフト面を改善
・Web検索　・コンシェルジュ
・市民カードの活用　・利用時間
・有料化　・紙ベース発信



2 実体験!!! 見つけよう! チャレンジしよう! 感じよう!

＜アイデア＞
・運動：いろんなスポーツのプチ体験
・本、音楽：
図書館と文化会館のイベントを連動（コンサート関連のパネルを図書館に展示など）
・はたらく：シルバー人材センターのレベルアップ

3 つないでひろげる マッチングセンター

＜アイデア＞
①個人をつなげる
②企業をまとめる/つなげる
③新規事業をつなげる
④誰でも利用できる

4 垣根を越えて横糸で結ぶ

＜アイデア＞
・コミセンと小学校
　・一体化
　・空き教室の解放
　・壁を低くする
・高齢者施設と子ども施設とテンミリオンハウス

5 子どもを中心に コミュニティをつくる ～キッズティーチャーを育てよう～

＜アイデア＞
・最終的に人材育成につながる
・武蔵野らしさ（環境）を観察したり発見したり

！讃岐先生総評

今回のワークでは、「つながり」にまつわるアイディアやコンセプトが出てきたことが共通する特徴でしたが、グループごとに「つなぐもの」が少しずつ異なったことで、最終回で多様な意見交換ができそう！という期待も持つことができました。
また、ともすると抽象的なコンセプト論に陥りがちですが、皆さんが具体的な場所や建物を意識して議論してくださったことは非常に有意義でした。

他地区の皆さんとディスカッションするときに、イメージの共有にとても役立つと思います。

参加者からの声

- 各メンバーが活発に提案をするグループにいれて幸せです。
- 讃岐先生や市の職員さん、学生さんからのアドバイスや声かけにより時間の使い方、議論の方向性が整いました。
- たくさんのグループから出た意見を合わせるとよい意見がでておもしろい。
- 理想像を描くことには有意義だったが、実現するためにはハードルが高いと感じた。
- 他の方の意見は自分の考えないものがあり、とても聞けて良かった。
- ブレインストーミングで様々な意見を出し合うのは大変いいと思います。

武蔵境地区　提案ﾀｲﾄﾙ・ｱｲﾃﾞｱ

日時　12月22日（土）午前10時～12時30分
会場　境南コミュニティセンター / 参加者　22名

1 住民の希望をかなえる居場所づくり ～既存施設（公民問わず）を活かして～

＜アイデア＞
ソフト面で解決する
・武蔵野市専用アプリ（住民限定）
・共通通貨/ポイントたまる・つかえる
・実行委員会（学生も加わる）
・イベント

2 知る⇒わかる⇒つながる

＜アイデア＞
わかりやすい名前
用途→施設を選べる仕組み
コンシェルジュサービス（ネット、コールセンター、人）

3 武蔵野を感じる公共施設

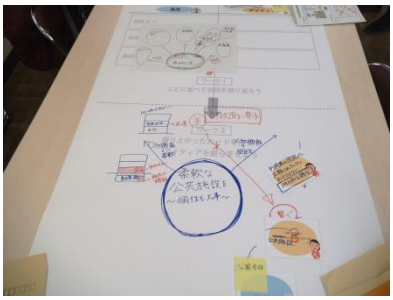
＜アイデア＞
ふるさと歴史館　→　松露庵　→
イベント企画をする
MIA/文化事業団のコラボ
交通のアクセスを良くする
→ 教育・平和　→ 文化・緑

4 多世代が集える空間づくり ～公園・緑・スポーツ～

＜アイデア＞
公園　＋　緑　＋　スポーツ

5 柔軟な公共施設 ～個性を活かす～

＜アイデア＞
市政センターとプレイスの利用



！ 讃岐先生総評

他の地区と比べて、この西部地区の提案はバリエーションに富んだものとなっています。

公共施設に着目したグループもあれば、施設だけでなく場所、公園などの空間に着目するグループもありました。あるいは、公共施設の中でも、イベントを企画するといったアイデアを示すグループや、他団体とのコラボレーションといった運営面に着目しているグループもありました。

次回のポスターセッション、参加者全員で共有することが楽しみです。

参加者からの声

- いろいろな意見が出されたが最後はうまくまとまりよかったです。
- ファシリテーターたちの助けを借りて、なんとか（滑らかに）まとめることができました。
- このようなワークショップをもっと重ねたいと思いました。
- 最終ポスターまで作成するのはちょっと時間が短かった。ファシリテーターの方が応援してくださり、なんとかまとまった
- コーディネーターの方が助言をしてくださって助かった！
- 短い時間で一気にアイデアを集中して出せて勉強になりました。

次回は第4回ワークショップの様子をお届けします。2月末発行予定です。

公共施設等総合管理計画は武蔵野市ホームページをご覧ください。